

太鼓芸能集団「鼓童」がやってきた！

11/15 曾保小学校

新潟県の佐渡島を拠点に、国内外で活躍する太鼓芸能集団「鼓童」が曾保小学校を訪れ公演を行いました。大小さまざまな和太鼓から鳴り響く音色はまさに圧巻で、子どもたちは演奏に釘付けになっていました。



カードゲームでSDGsを学ぼう！

11/27 和光中学校

和光中学校の全校生徒の約90人が、ファシリテーター*である株式会社菅組の西原澄子さんと株式会社北四国グラフィック印刷の森本未沙さんを招き、SDGsカードゲーム「2030SDGs」を行いました。生徒たちは、カードゲームを通して、なぜSDGsが必要なのか、どんな変化や可能性があるのかを学びました。

*ファシリテーター…会議などが円滑に進むように中立的な立場から働きかける人のこと



共同送迎サービスの「プレ運行」を開始！

11/29 財田町国保高齢者保健福祉支援センター

市と市社会福祉協議会、ダイハツ工業株式会社などが複数の通所介護事業所に通う利用者を共同で送迎するサービスのプレ運行を開始しました。約2カ月のプレ運行期間で課題を洗い出し、令和4年度中の本格運用開始を見込んでいます。



災害時の支援物資輸送訓練

11/18 仁尾マリーナ、箱崎港など



海路を利用して支援物資を輸送する訓練が県や香川県地区小型船安全協会、四国運輸局などと共同で行われました。訓練は、豪雨災害によって庄内半島を通る道路が寸断され、集落が孤立したと想定して実施。関係者ら約50人が参加し、水や食料などの支援物資を輸送しました。

リモートで学ぶ防災アトラクション

11/25 比地小学校



比地小学校の5・6年生を対象に小・中学校では国内初となる、リモート型防災アトラクションが行われました。各自がタブレット端末を利用して謎解きミッションを行ったり、グループで避難時に必要なものは何かを話し合ったりして、防災への意識や知識を高めました。

夜間中学シンポジウムを開催

11/21 マリンウェーブ



夜間中学について多くの人に知ってもらうため、夜間中学シンポジウムを開催しました。元文部科学大臣の馳浩さんの基調講演とパネルディスカッションが行われ、来場した市民の皆さんや教育関係者ら約400人が、熱心に耳を傾けていました。



▲出席者全員で記念撮影



▲設置された彫刻作品「サキモリ」

▲来賓により、「サキモリ」が除幕されました

タラ号の活動を知って、海のこともっと知ろう！

11/24 粟島

市と海洋環境教育などに関する連携協定を締結している一般社団法人タラオセアンジャパンとの事業として、詫間小学校の6年生72人を対象に環境学習を行いました。

タラオセアンジャパン事務局長のバトウエ工由美子さんから、タラ号の活動内容、プラスチック汚染の問題や海をきれいに保つ大切さについて説明。子どもたちは、海洋環境をよくするために自分たちが何をできるのか考える良い機会になりました。



◀講師の(一社)タラオセアンジャパンのバトウエ工由美子事務局長

パラスポーツへの理解を深めよう！

11/26 勝間小学校



◀パラカヌー選手の今井航一さん

パラカヌー選手として活躍する今井航一さんを講師に迎え、勝間小学校5・6年生を対象に講演会が開かれました。今井さんは、自身とパラカヌーの出会いや、東京2020パラリンピックでの思い出の話をしたあと、「挑戦するときに大切にしたいこと」というテーマで、何事もあきらめずに挑戦することの大切さを呼びかけました。

戦争の歴史を後世に伝えるために

11/24 粟島

粟島海洋記念公園に彫刻家の流政之さんの代表作「サキモリ」が設置され、除幕式が行われました。

流さんは、高松市庵治町を拠点に活躍し、彫刻家になる前に零戦のパイロットを経験。自身の戦争体験から神風特攻隊の出撃地でもあった詫間海軍航空隊に強い思いを抱き、滑走路近くに作品を置きたいという強い願いを持っていました。

公益財団法人流財団および観音寺信用金庫の協力のもと、流さんの彫刻作品を通して土地の歴史を伝えていこうと、詫間海軍航空隊跡地を対岸に見渡せる粟島海洋記念公園に設置しました。

この日、環境学習のため粟島を訪れていた詫間小学校6年生の子どもたちも除幕式に参加し、流さんや彫刻作品について学習したことを発表しました。



ほっとニュースは市ホームページでも

三豊市